



寒暖差の激しい季節となりました。体調には十分に気を付けましょう

児童との会話の中で「アレルギーをもっている」と伝えられることが何度かありました。アレルギー物質はご存じの通り、食物、花粉症、ペット、薬剤など多岐にわたっています。一説では国民の3人のうち1人が何らかのアレルギーを持っているようです。また最近は「寒暖差アレルギー」という言葉もよく聞かれます。これは花粉やハウスダスト等が原因ではなく、1日のうちで7℃以上の気温差があると自律神経（交感神経と副交感神経）のバランスが崩れ、鼻の粘膜の血流に異常をきたし、くしゃみや鼻水、かゆみなどのアレルギー症状が起こるという反応だそうです。天気予報を見ていると佐賀南部や筑後地区は、朝夕かなりの温度差があります。喉、鼻の不調、咳などを訴えている児童は、もしかしたら寒暖差アレルギーを発症しているのかもしれません。これとは別に筑後平野では、カモガヤなどイネ科の植物が非常に多く自生しており、飛散のピークは7月らしいのですが、稲刈り時期に合わせて、これらの花粉が再び飛散し、同様の症状を引き起こすようです。パナソニック社が発表した春秋の花粉症シーズンの日本の経済損失額はなんと1日当たり約2500億円だそうです。花粉症を持っている人の9割が仕事時のパフォーマンスの著しい低下を感じているとのこと。もちろん小学生も季節の変わり目や花粉の飛散する時期は何となく不調で学習が手につかない人が一定数いるのではないかと思います。児童、保護者の皆さんで症状が出ている人は、十分な睡眠や栄養は言うまでもなく、体を温かくして血流改善を促すと症状が改善するようです。冷たい水より白湯を飲む、シャワーよりもお風呂に入る、靴下をはいて寝るなどの対策がいいそうです。

三根中学校で中学入学説明会がありました



10月5日（月）三根中学校の入学説明会がありました。早いもので今年も下半期に突入し、6年生は残りの小学校生活が半年を切ってしまいました。説明会に参加して、もうすぐ小学校も卒業かと感じた児童もいたことでしょう。また新しい学校生活の始まりにワクワクするような期待感を抱いた児童もいたことでしょう。説明会では東小の児童も一緒に話を聞きました。学校の概要説明や国語、社会、家庭科の中学校の先生の指導による授業体験、生徒会の皆さんによるクイズなど、短い時間でしたが、三根中のことを知ることができてよかったと思います。私も何度も三根中学校に行ったことはあるのですが、木造りの校舎が非常にきれいで清潔で温かみがあり、心が惹き付けられます。私立中、県立中の受験も含め

て、進学先の決定はこれからだと思いますが、地元の学校もとてもいい学校です。

校内で授業研究をおこないました。

校内研修の一環で先週1，2年生の算数の授業研究会を行い、職員で見合って批評をしい研鑽を深めました。単元名は1年生が「かたちづくり」2年生が「見方・考え方を深めよう(2)」です。我々職員は児童にとって分かりやすい授業を突き詰めていくとともに、学力の向上のためにはどのような手法が効果的か常に模索しています。児童から「授業が分かりやすい」「授業が楽しい」という声がたくさん返ってくるように努めていきます。そのうえで学力が高まればこの上ないことです。写真は2年生の算数のようすです。



体育大会迫る！練習にも熱が入ってきました

24(土)の体育大会本番に向け、各学年とも仕上げの段階に入ってきました。写真は各学年の練習風景ですが、当日を楽しみにしていただきたいと思いますので、競技の説明は控えます。校長室には1時間目からグラウンドで躍動する児童の元気な声が聞こえてきます。練習風景をずっと見ていたいという気持ちはあるのですが、提出期限の迫った事務仕事をパソコンに向かってこなしています。練習の声からも意欲や気持ちの盛り上がりが伝わってきます。きっと素晴らしい競技、演技を見せてくれるものと確信しています。少し心配しているのが、13年ぶりに30号の台風に乗った台風30号の動向です。嫌なルートで日本に接近しています。週後半に日本に影響しそうです。最近福岡、佐賀に影響を及ぼすルートでの接近はあっていませんが、こればかりは分かりません。しかし、今回は逸れてほしいものです。



<10月後半の行事>

10月23日(金) 体育大会準備

24日(土) 体育大会 ※雨天時は授業で11:30分下校 体育大会は25日(日)に延期

26日(月) 代休

27日(火) フッ化物洗口 お弁当持参の日

28日(水) 3年生社会科見学 鳥栖消防署